

平成27年6月30日

第32期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急デリカ

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	4,636,737	(負債の部)	1,632,782
流動資産	2,973,484	流動負債	1,135,775
現金及び預金	19,424	買掛金	487,851
売掛金	922,549	未払金	182,877
商品及び製品	10,815	未払費用	139,512
原材料	67,318	未払消費税等	137,332
貯蔵品	823	未払法人税等	117,838
前払費用	13,852	前受金	1,912
繰延税金資産	41,634	預り金	3,837
短期貸付金	1,849,332	賞与引当金	64,534
その他流動資産	47,733	その他流動負債	79
固定資産	1,663,253	固定負債	497,006
有形固定資産	1,627,040	繰延税金負債	340,622
建物	663,206	役員退職慰労引当金	6,384
建物附属設備	391,734	預り保証金	150,000
構築物	82,007		
機械及び装置	199,208	(純資産の部)	3,003,955
器具及び備品	56,444	株主資本	3,003,955
土地	234,439	資本金	10,000
		資本剰余金	1,354,622
無形固定資産	15,719	資本準備金	2,500
ソフトウェア	808	その他資本剰余金	1,352,122
施設利用権	14,911	利益剰余金	1,639,333
		利益準備金	120
投資その他の資産	20,493	その他利益剰余金	1,639,213
長期前払費用	2,458	圧縮積立金	626,129
差入保証金	18,035	別途積立金	200
		繰越利益剰余金	1,012,883
合 計	4,636,737	合 計	4,636,737

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

原材料 最終仕入原価法

製品 総平均法

貯蔵品 個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金に充てるため、規定に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。
ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

当期純損益金額

当期純利益 228,193千円